

# 日本骨粗鬆症学会臨床研究サマーセミナー 2023 REPORT

日本骨粗鬆症学会では、骨粗鬆症・骨代謝領域で活躍できる研究者の育成のため毎年8月にサマーセミナーを開催しています。セミナーでは「明日から役立つ臨床研究の手法」を学ぶことを主眼に、学会で活躍する講師陣が講義とグループワークを行っています。

昨年の熱い会場の様子、参加者の声をお届けいたします！（尚、講義の詳しい内容等は、日本骨粗鬆症学会雑誌 2024 Vol.1 No.1をご参照ください）。

先生方の経験談等が非常に参考になりました。グループワークも研究の組み立て方を一から考えることができ、とても有意義な時間でした。



研究デザイン・データの取り扱い、研究費の申請の仕方まで細かく学べたのが良かったです。グループワークで計画の立ち上げが勉強になりました。計画がしっかりしていないと（何をあきらかにしたいのかが）後で困ることが多いので改めて研究計画の大事さが身に沁みました。



今後、研究等行っていけたらと思い今回参加しました。研究の立ち上げをどう行えばいいのかや統計についてなど、初心者でしたが勉強になりました。また同世代の先生方がすでに行っていることなど、お話しをすることができて、とても刺激になり意欲がわいてきました。



←集合写真

グループディスカッション&プレゼンテーション↓



↑コーヒーブレイクも有意義に



↑質疑応答も盛り上がりました



↑統計学・大学研究支援部門  
・理学療法・内科・産婦人科・整形外科  
多彩な講師陣が全身全霊で指導しました



↑懇親会で全国に仲間ができました